

愛知大学 3つのポリシー（2024年度以降）

■大学院 経済学研究科 経済学専攻

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
<p>【修士課程】 経済学研究科（修士課程）では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。</p>
<p>1. 求める学生像</p> <ul style="list-style-type: none">（1）経済に強い関心を持ち、本研究科で研究するために必要な経済学に関する知識を有する人。（2）自立して研究を行い経済学の学問的発展に寄与しようとする意欲のある人。（3）経済学に関する専門知識を身につけ高度専門職業人として社会に貢献しようとする人。
<p>2. 入学前までに修得すべき能力</p> <ul style="list-style-type: none">（1）学部レベルの経済学に関する知識を有すること。（2）外国語の能力（外国人留学生は日本語による会話・コミュニケーション能力）を有すること。（3）社会人については、特定の専門分野に関心を持ち、適切かつ明確な研究テーマをもっていること。
<p>3. 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none">（1）一般・外国人留学生入学試験 専門科目、口述試験及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。（2）社会人特別入学試験 小論文、口述試験及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。（3）推薦入学試験 口述試験及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。
<p>【博士後期課程】 経済学研究科（博士後期課程）では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力及び知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。</p>
<p>1. 求める学生像</p> <ul style="list-style-type: none">（1）今後の研究に関して明確な計画を持ち、その計画を実現するために必要な専門分野に関する十分な学識と外国語についての知識と活用能力を持っている人。（2）経済学の分野において、研究者として自立して研究活動を行う能力と意欲のある人。（3）経済学の分野において、高度に専門的な職業に従事して研究活動を行う能力と意欲のある人。
<p>2. 入学前までに修得すべき能力</p> <ul style="list-style-type: none">（1）研究計画を実現するために必要な専門分野に関する十分な学識を有すること。（2）研究計画を実現するために必要な外国語についての知識と活用能力を有すること。
<p>3. 選抜方法</p> <p>外国語、口述試験及び出願書類により総合判定して合格者を決定します。</p>